

再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書の一部補正について（概要）

一部補正の主な内容は以下のとおり。

1. 安全対策の基本方針、優先順位、スケジュール

廃止措置段階における再処理施設の安全対策に係る基本方針として優先順位を定めた上で、高放射性廃液の9割以上を保有している高放射性廃液貯蔵場（HAW施設）に対する地震、津波への対策を最優先で進める方針とした（高放射性廃液処理のために一定期間使用するガラス固化技術開発施設（TVF）も同様に優先的に対策を進める。）。

また、HAW施設及びTVFに対するその他の事象への対応や他の施設への安全対策も順次実施することとし、それらも含めた安全対策の実施に係る全体スケジュールを提示した。

2. HAW施設及びTVFの地震、津波対策

最優先で進めることとしたHAW施設及びTVFの地震、津波対策について、以下のとおり、方針、実施内容等を定めた（別図参照）。

(1) 地震対策

HAW施設及びTVFの建家並びにこれら建家に設置されている重要な安全機能（閉じ込め機能及び崩壊熱除去機能）を担う施設は、廃止措置計画用設計地震動（以下「設計地震動」という）に対して耐震性を確保する。そのために、HAW施設周辺の地盤改良を行う。

(2) 津波対策

廃止措置計画用設計津波（以下「設計津波」という）の敷地への浸入が想定されるもののHAW施設及びTVFの建家内へは浸入させない措置を講ずる。そのために、設計津波により想定される漂流物からHAW施設及びTVFを防護するための防護柵を設置するとともに、設計津波に対し、建家外壁の一部の強度を向上させるための補強を実施する。

また上記の(1)、(2)に対して、事故対処設備として配備する設備等が設計地震動及び設計津波を想定した場合においても使用できるよう必要な対策を実施する。

3. その他の対策

竜巻等のその他の事象に対して、HAW施設及びTVFの重要な安全機能（閉じ込め機能及び崩壊熱除去機能）が維持できるよう代替策を含めて対策（要否を含む）を検討し、優先順位に応じて順次変更申請を行う。

HAW施設及びTVF以外の施設については、リスクに応じた安全対策の実施内容及び工程を定め、その後、必要な安全対策を実施する。

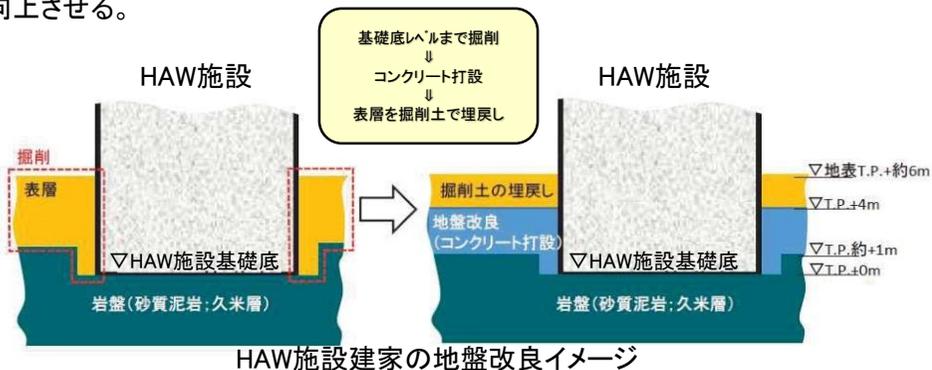
以上

高放射性廃液貯蔵場(HAW施設)の地震、津波対策の概要

(別図)

○HAW施設周辺地盤改良工事

HAW施設周辺の埋戻土をコンクリート置換し、地盤を強固にすることで耐震性を向上させる。



○HAW施設一部外壁補強工事

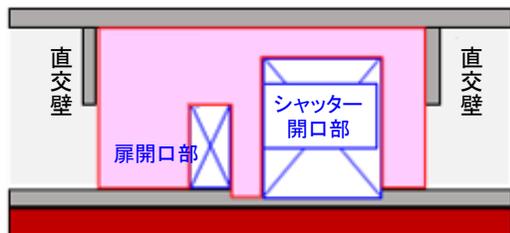
構造上、津波波圧に対し、強度が不足する一部の開口部周辺の外壁にコンクリートを増打補強する。



建家外側の状況
(スライド式浸水防止扉)



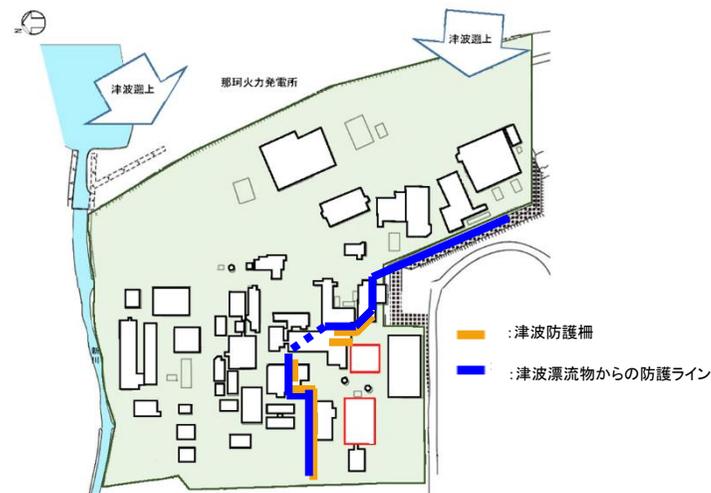
建家内開口部周辺の増打ちのイメージ図



建家内開口部周辺の補強のイメージ図(建家内断面図)

○津波漂流物防護柵設置工事

津波漂流物に対し、HAW施設及びTVFを防護するため防護柵を設置する。



津波漂流物捕捉施設



津波漂流物の捕捉状況の例(十勝港)



津波漂流物の捕捉状況の例(えりも港)

一般港湾施設への適用事例

漂流物防護柵の設置実績では漁船(排水トン数; 約60トン)を対象とした施工事例がある。